

2019年5月30日

各位

## ADK クリエイティブ・ワンから、極小フリーペーパー「ちい告」創刊！ テーマは、「広告されない、ちいさなモノゴト」。



株式会社 ADK クリエイティブ・ワン(本社:東京都港区、代表取締役社長:森永賢治、以下「ADK CO」)は、広告クリエイティブの可能性とクリエイターのチャレンジの場を広げるために、フリーペーパー「ちい告」を創刊しますことをご報告いたします。

「ちい告」に関する詳細は下記の通りです。

### <ちい告特徴>

#### ● 広報誌ではなく、自由な「ZINE」

「ちい告」は ADK クリエイティブ・ワンオフィシャルの発行物ではございますが、一般的な広報誌にあるような、企業に関する情報は一切載っておりません。近年若者の間でブームになりつつあるインディペンデントな読み物「ZINE」。自由なテーマで伸び伸びと書かれた表現や、クリエイターの個性が光る手作り感が人気を呼んでいますが、「ちい告」は、そんな「ZINE」の特徴を取り入れています。広告コピーライターとアートディレクターの「言葉」と「絵」を、広告ではない自由なカタチで、多くの人にお届けするためのツールです。

#### ● デジタル時代だからこそ、かえって手軽なアナログさ。

「ちい告」は、名刺サイズのカードを10枚重ねた極小フリーペーパーです。

情報が溢れるこの時代、日々たくさんの情報に触れている人たちでも、持ち帰りやすく、記憶の隙間に入りやすい、ライトな文量・サイズ感・内容に設計しています。

さらに、デジタルでは表現できない手触りや佇まいにこだわって、紙のみの展開です。

## <コンセプト&ステートメント>

広告されない、  
ちいさなモノゴトマガジン。

お母さんの覚えてたの絵文字とか。  
「頑張ってるね」のチョコレートとか。

時間が経てば忘れてしまう  
「クスッ。」や「キュン！」  
があるから、  
今日も私たちは生きていける。

そう信じて。  
取るに足らない、まして、  
広告されることなどない、  
手のひらサイズの物事だけを  
文字と絵にして届けることにしました。

ちいさくて、ささやかで、  
気楽なフリーペーパー「ちい告」。  
年4回、発行です。

## <コンテンツ>

 レジャーのちい告

 ケーキのちい告

 お花のちい告

 ファッションのちい告

 マナーのちい告

 花粉症のちい告

 新生活のちい告

## <メンバー>

### ●共同編集長

片岡良子 (ADK クリエイティブ・ワン)

川瀬真由 (ADK クリエイティブ・ワン)

### ●アートディレクター・デザイナー

大橋謙謙 (CHERRY)

### ●プリント・プロデューサー

根岸治 (ADK クリエイティブ・ワン)

松永雄記 (ADK クリエイティブ・ワン)



(編集メンバー)左から、大橋、片岡、川瀬。

## <「ちい告」ごあいさつ>

私たちは、ふだん広告をつくっている者です。  
私たちがはじめるフリーペーパー、「ちい告」と言います。  
この一冊は、広告されないちいさなモノゴトたちが主役。  
ささやかで取るに足りないけれど、  
私たちの心をたしかに幸せにしてくれるちいさな存在について、  
きゅっとまとめて、そっと伝えていきたいと思えます。  
これってもしかして、「広」告への挑戦…？  
それは、さすがに大げさですが、  
とにかく。ちいさくかさばりません。  
どうか、胸ポケットでも、カバンの隅っこでも、  
多くの人にかわいがってもらえますように。

## <「ちい告 春号」取り扱い店舗>

### ■書店・雑貨店

- ・蔦屋書店(代官山・中目黒)
- ・本屋 B&B(下北沢)
- ・SHIBUYA PUBLISHING & BOOKSELLERS(渋谷)
- ・THINK OF THINGS(千駄ヶ谷)
- ・東塔堂(渋谷)
- ・dessin(中目黒)

### ■飲食店

- ・CANDLE CAFE12(下北沢)
- ・PADDLERS COFFEE(西原)
- ・LUG(幡ヶ谷)
- ・Baro(白金)

※在庫なくなり次第終了となります。

## <今後ついて>

春・夏・秋・冬の季節に合わせて年4回、発行予定です。今後、設置店舗など順次拡大する予定です。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。  
株式会社 ADK ホールディングス グループ広報室 中島/平尾  
TEL. 03-6830-3855 e-mail: [adkpr@adk.jp](mailto:adkpr@adk.jp)